

令和5年3月20日

保護者様

柏市立柏第七小学校
校長 芳賀 修一

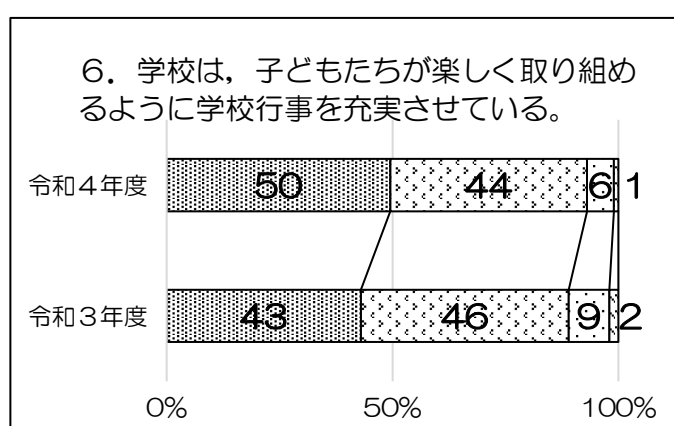
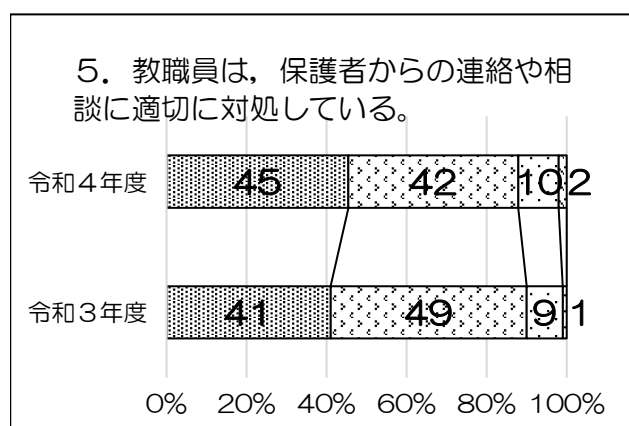
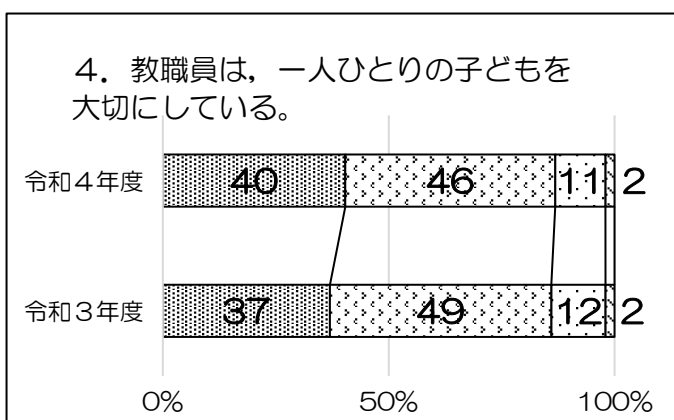
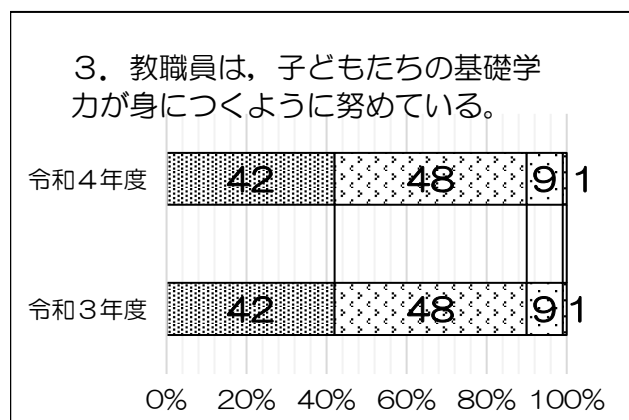
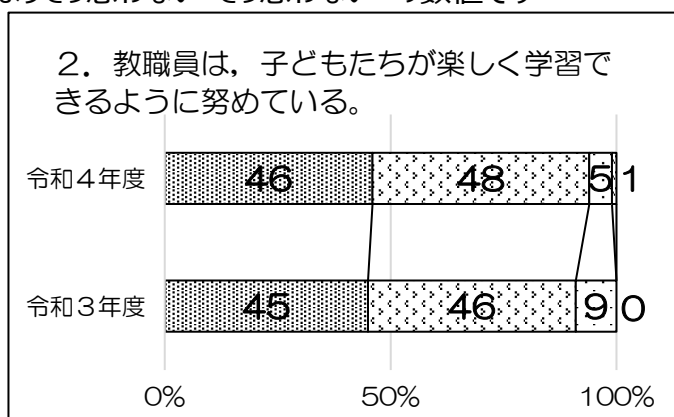
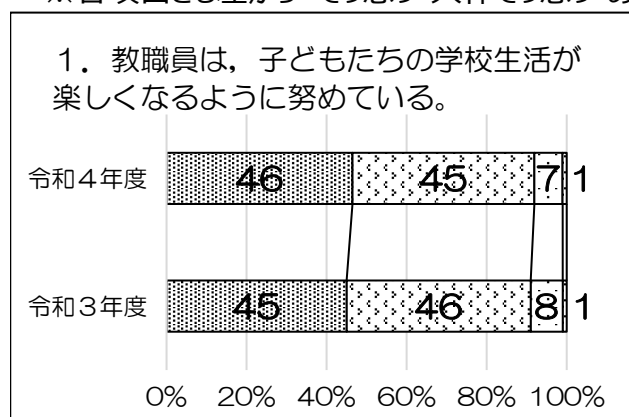
令和4年度 柏第七小学校 教育活動についての調査 結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。過日ご協力いただきましたアンケート調査結果につきまして、お知らせします。

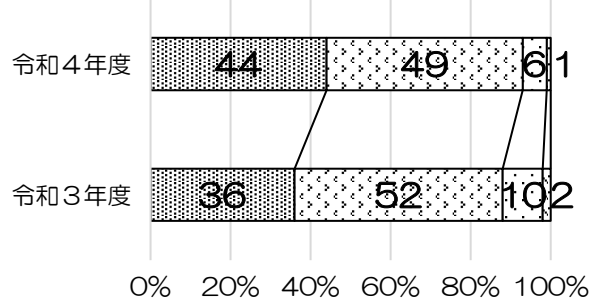
お寄せいただきましたご意見等は、次年度の教育活動の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

記

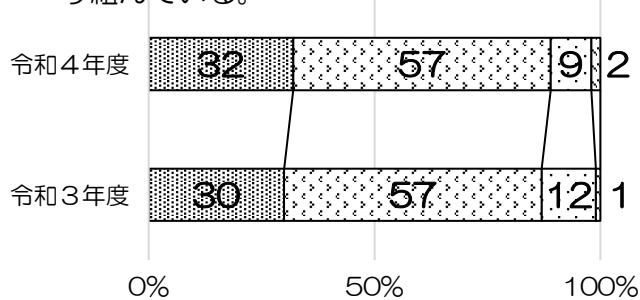
※各項目とも左から そう思う・大体そう思う・あまりそう思わない・そう思わない の数値です



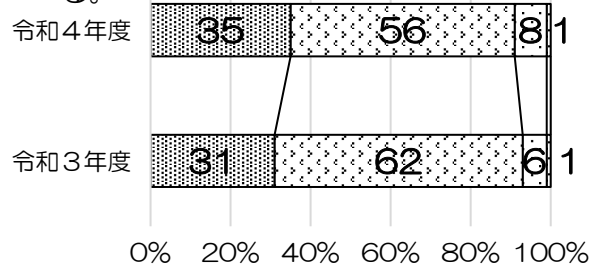
7. 学校は、子どもたちの安全や健康に配慮した教育を進めている。



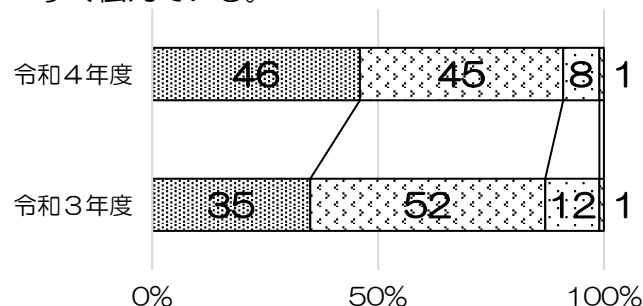
8. 学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる。



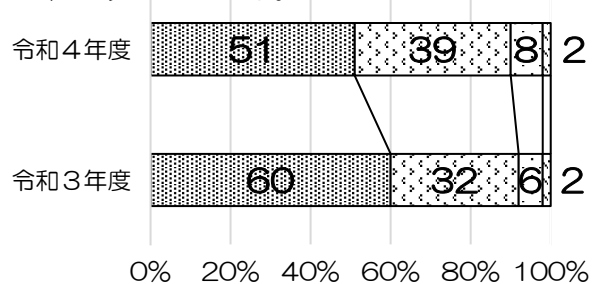
9. 学校は、子どもたちの学習や生活の場として、教育環境の整備に努めている。



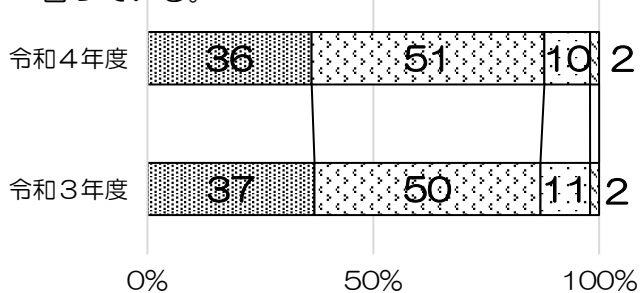
10. 学校は、保護者に教育活動をわかりやすく伝えている。



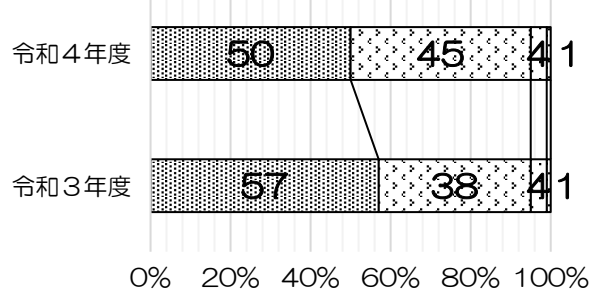
11. お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。



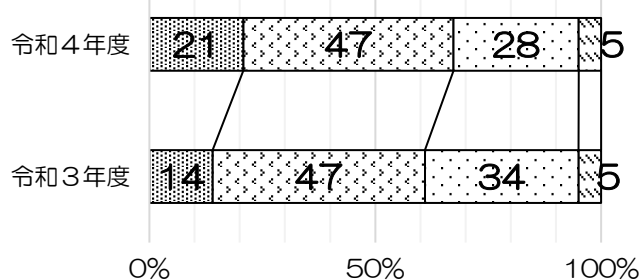
12. お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。



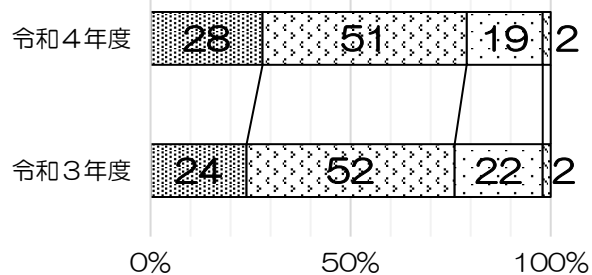
13. お子さんは、友人関係が良好だと言っている。



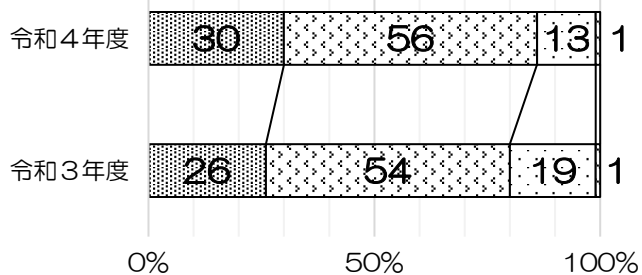
14. お子さんは、Concept [見通す力] (物事に取り組むときに、計画を立てたり、振り返りながら改善したりできる力) を身につけている。



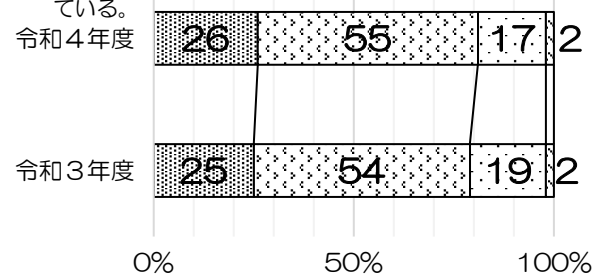
15. お子さんは、Challenge [挑戦する力]（夢や目標に向かって努力したり、あきらめずに取り組んだりできる力）を身につけている。



16. お子さんは、Communication [関わり合う力]（友だちの気持ちを考えて接したり、自分の考えを伝えたりできる力）を身につけている。



17. お子さんは、Control [自律する力]（長所・短所を含めた自分自身を認めることができたり、ルールが必要な理由を考えて行動したりできる力）を身につけている。



令和4年度 学校教育活動についての調査 自由記述より

* 自由記述欄にいただいたご意見の一部です。同様なご意見や学級・個人等が特定されるようなご意見については、割愛させていただきました。校内職員では全てのご意見について真摯に受け止めてまいりますので、どうぞご了承ください。

1 学習面について

- 新しいことを授業に取り入れたり、校長先生自ら授業や部活を見てくださったり、休み時間には遊んでくださったり、子どもたちも楽しそうです。
- 授業参観の感想ですが、色々なタイプの生徒がいる中で上手く授業を行なっていて、1人1人の個性を把握してくださっているのが分かりました。
- 授業に集中できる環境をいただけている事。
- 自分で考えるための取り組みを様々行ってくれて良いと思う。
- 工作など観察絵日記など観たり作ってみたりして感じた事を文章にしてみたりと常に考える力を身に付けてくれる授業が多くとても良いと思います。
- プール指導がセントラルになって、プールの授業内容がとても良くなった。欲を言えば、あまり寒くない季節に出来ないか？回数を増やせないか？というところ です。
- どの先生もとても優しく、熱心で丁寧に指導してくださりととても感謝しております。また、いくつかの教科で担任の先生だけでなく、色んな先生から学べるところも素晴らしいと思います。レインボー音楽祭は各学年のカラーが音楽に表れていて、練習も大変だったと思うのですが、とても感動しました。
- Chromebookを使用した学習が進んでいて、とても良いと思います。
お休みしても授業に参加できますし、資料を作ったりできるようになっていました。
- 勉強についていけないのでは？という不安があります。フォローが行き届く対応を願います。
- 勉強などの進め方がクラスによって違うようですので、先生を持ち上がりでなく、学年ごとに変えて頂くことで、色々な経験が学べるかなと感じました。
- 担任が子供に対して宿題を出しているのに、提出後にチェックしてないことが多く、採点ミスも目立ちました。宿題をやる気持ちが低下したり勉強する気持ちが低下していくことが心配です。向き合う気がない気がして諦めています。
- 先生同士が共通の認識を持ってもらうこと。例えばあるクラスはオンライン授業スムーズにできるのに、他のクラスでは担任の先生のITリテラシーが低く行えないというのは、あってはならないと思う。日本は特に先進国と比べ、全体でITが遅れているので、先生方で苦手意識のある方は率先して取り組んでいただきたい。
- 先生により宿題の内容や量が変わるので進度が違うのでタイミングが異なるのでしょうが内容や量は先生同士で共有された方が良さそうに思います。共有されれば担任が変わっても宿題の取り組み方は変わらないので、自宅での学習の仕方も変えずに済むと思います。
- 水泳の授業が年3回なのは、少なすぎると思います。寒くなってからでなく、夏の暑い時期に泳がせてあげたいです。
- 可能であればいろんな方面のプロの方をお呼びして、子供達に話をしてもらったりすると良いと思います。いつも言われている方より別の方に言われると言うことを素直に聞くと同じで、例えばネットの怖さ等と言ったのはその方面のプロに話してもらったとか、そう言った授業が増えることで子供達もなぜダメなのか、といった真の部分を知ることができると思います。
- タブレットのアプリでの学習も、この時代大切だとは思いますが、文字を書く練習にはあまりならないかな…と感じる事も
あり、内容も精査して頂きたいです。

令和の日本型学校教育の構築に向け、従来までの指導方法からの脱却が求められています。キーワードは、「主体性」「個別最適な学び」「協働的な学び」です。特に、子ども達が目標に向かって粘り強く取り組み、自分自身の行動を調整できる姿を目指しています。

水泳学習では、今年度からセントラルに外部委託をしております。しかし、セントラルと提携しているのは本校だけではありません。複数校の中で先方に調整をしてもらうので、必ずしも希望通りの時期に実施できないことをご了承ください。

2. 子どもの様子について

- 部分的視点でしかお伝え出来ませんが、落ち着いている子が全体的に多く、挨拶もしっかりできていると思います。
- 知り合いでない児童でも学校に行くと挨拶してくれます。元気な子が多い印象です。
うちの子が1人で登校になってしまった日に、防犯ブザーがなってしまう、困っていた所、通りかかった高学年の子が助けてくれて学校まで一緒に行ってくれたと話してくれました。声をかけてくれた優しさにとっても感動しました。
- 知らない人にもきちんと挨拶が出来る生徒がいる。
- 男女問わず友人関係が良好であり、クラスの雰囲気が良いと子どもが感じているところ。
- 人数が多いので友達が沢山でき、色々な価値観を身に付けられる口
- 子供達は元気で笑顔が多いところが良いと思います。
- 子どもたちが、学年を超えて仲良くしているのが素晴らしいと思います。高学年のお兄さん、お姉さんと挨拶交わす我が子から学校の様子が垣間見ることができて、嬉しいです。
- 高学年になると、他の学校ではイジメや不登校の数が多くなると聞いてますが、今のところ7小で目立ってそのような話を聞かない事で、子供を安心して通わせる事ができています。
- 自分より学年が上の人に対して、敬う気持ちや、敬語を使うなど、目上の人に対する態度がしっかり身に付けば、今よりも学年を越えた子ども同士の良い関係性が気づけると思う。
- 子供達の個性を大切にして、それぞれ良い所を伸ばす教育をして欲しいです。
- 帰宅時など寄り道をしている子がいるので残念です。出来ればもう少し声掛けをしていただきたいです

本校の学校教育目標である『「心豊かで たくましい子どもの」育成』のための重点項目の中に、挨拶があります。今年度も、挨拶は「明るく・元気に・自分から」を合言葉に職員一同話をしてきた成果が現れています。

3. 施設・設備について

- 校舎や、花壇のお花がとても綺麗。
- 遊具(ブランコとか)をもうちょっと増やしたら、子供達はお昼休み時間はもっと楽しく遊べるじゃないかなと思
- 防犯対策のため、学校の出入りをもっと厳しくしてもらいたいです。PTAの作業等で訪問する際、昇降口のドアは閉まっているが、鍵が空いているため、外部の人を入れてしまうと思ったので心配です。何かあってからでは遅いのでよろしくお
- 駐車場のデコボコが酷くて雨の日は水たまりが出来ます。子供の足が濡れて汚れてしまうので、改善してほしいです。
- 今後使わないのであれば、プールの撤去体育館裏の整備
- 学校の環境美化はボランティアを募ってみたいと思います。

遊具に関しては、安全基準点検を毎年実施しており、その基準に満たないものは昨年度より撤去が始まっています。ご了承ください。なお、撤去した代替りの遊具の設置についてですが、市の予算状況と照らし合わせ、順次設置される予定です。

防犯対策に関しては、学校の規模と児童数を考慮し、防犯カメラを設置するなどの対策を検討していきます。

4. 行事について

- 七小プロジェクトや持久走大会、書き初めなどで順位や賞があることで子供達はやる気を出して励んでいます。また結果を受けて喜んだり悔しがって次はいい結果を出したいと言っていることはとてもいいことだなと思っています。
- 持久走大会や音楽祭などの行事で努力する事や協調性が身についた様に思えます。成長を感じます。
- 学校はコロナ禍においてもできる限り行事を実施くださって感謝しています。
- コロナ禍で大変な中、先生方には本当に感謝しております。行事や修学旅行など、いろいろ難しい中、子供達の為に頑張ってくださいありがとうございました。
- コロナ禍で減っていたイベント等が制限付きでも復活してきている所に、学校側の努力を感じる。

- 来年度はぜひ音楽会は入替制でも良いので来場にしてもらいたいです。
感染状況で動画になる場合はぜひ配信にしていきたいです。
子ども達の頑張りを見る機会をいただけている事は大変感謝しております。
- 音楽発表会は、もう少し知恵を絞れたのではないかと思います。
あの映像は遠すぎて、全く見えず、落胆しました。録画するのであれば、もう少し撮影に知識のある人を探すことは出来なかったでしょうか？又、参観できるよう日にちを分ける、学年ごとにするなど、参観できる可能性を探ってほしかったです。その辺をやり尽くしての結果であったでしょうか？
子ども同士の発表の場という考えは、コロナ禍だからそうなったのか、今後はそういう形になっていくということなのか、どちらでしょう？それにもよるのですが、今まで見られたものが見られないのは悲しかったです。
- 保護者が参観できる機会を増やしてほしい。レインボー音楽祭の録画ビデオを販売していただけたらありがたい。
保護者の子どもへの気持ちをそぎ取らないでほしい。
- 作品展や、書初め展など、18時くらいまでやっていただけると、仕事終わりでも見に行けます。
- 持久走大会では延期に次ぐ延期になってしまい、子どもたちはモチベーションを保つのが難しそうでした。体力の向上や持久力を付けることが目的だと思うので、大会開催に拘らず、冬季の体育授業中を使いコンスタントに校庭を周回し、それを記録する形をとるのも良いと思いました。
- 運動会時に学校側の不手際で対応が悪いことがあった。それなのに運動会後のアンケートも取らず保護者の意見を聞く場がなくとても残念でした。
- 暗唱大会に向けて家で練習を頑張っていました。しかし、結果が思うようでなく、がっかりしていました。評価の観点を教えていただけると、家でも取り組みやすく、結果にも納得がいくと思いました。
- コロナ禍などで、行事の日時変更は仕方ないですが、振替日が早すぎます。
前もって仕事を休みにしていたのに、変更日が急すぎて休みがとれず、最初で最後の大堀川での持久走を見ることが出来なかったです。
授業参観の振り分け、不公平な気がしました。コロナ禍で保護者分散してましたが、毎回専科（体育、音楽、図工）など教科の振り分けに不公平さを感じました。

昨年度の実績を生かし、今年度は可能な限りコロナ禍以前のように学校行事を実施してまいりました。しかし、本校の感染状況等で急な日程変更を行わなければならないことがあり、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

運動会では、途中で実施できなくなることを想定できておらず、対応が後手に回ってしまいました。レインボー音楽会では、著作権の関係でアーカイブ配信することができず、やむを得ず録画をすることとなりました。次年度、運動会とレインボー音楽会については、学校教育目標と照らし合わせ、実施及び運営方法の見直しを行っています。

5. 教職員について

- 部活動や持久走大会など、運動する機会を設定して頂いている。休み時間も先生と一緒に遊んでくれたと嬉しそうに子供が報告してくれる。先生の負担は大きいと思うが、是非大切にしていきたい。
- 担任の先生がとても良くくださり、よく子どもの事を見てくれる事が伝わります。ベテランの先生で安心しています。
また校長先生に毎朝お会い出来る事や暗唱コンクールなどで頑張りを認めていただいたり、校長先生が近くで沢山見守ってくださっている事も嬉しい様子がわかります。いつもありがとうございます。
- 担任の先生、校長先生、教頭先生の事が子供が好きだと言っています。それはとても良い事でありがたい事だと思って
- 多くの生徒がいて、互いに触れ合うことで多様性を自然に受け入れられてると感じます。先生たちが基本的な生活態度を厳しく指導してくれることで、身に付いていっていると感じます。合唱、書道、持久走という行事を一つ一つ大切に、取り組んでいる点が子供にとって、良いと感じます。

- 先生の間でタイムリーに情報共有、コミュニケーションをとっていただいていると思いますし、それが児童の状況の早期把握に繋がり、適切に児童に向き合うことができているように思います。
- 校長先生が自ら朝の挨拶をしていただけるのは、話しやすい環境づくりにもなり、とてもありがたいと思います
- 担任が子供に対して宿題を出しているのに、提出後にチェックしてないことが多く、採点ミスも目立ちました。宿題をやる気持ちが低下したり勉強する気持ちが低下していくことが心配です。向き合う気がない気がして諦めています。
- 先生方の教育に対するモチベーションを均等にしてほしい。何でも話せる居場所があったらと思う。
- 先生方のご負担が増えない範囲で、部活が継続されるとうれしいです。通っている学校だから朝早くでも放課後でも安心して参加させることができます。
- 先生はとても大変なお仕事だと思います。1クラスの生徒数も多いのですし、時間も限られているので難しいかとは思いますが、子供達と今以上に話などができる機会があれば良いと思います。
低学年のうちはまだ良いのかもしれませんが、3年生以上になるとだんだんと子供も自分の意見も強くなり、話を聞かなくなるともあると思います。先生との信頼関係が出来ていればスレたり言うことを聞かなくなる、と言ったことは少なくなるように感じます。
- 先生にも子供にも個性があり、好き嫌いもあると思いますが、評価は公平公正にしていきたいと思います。また、子供が不平等を感じない程度に接していただければと思います。
先生の言動で子どもの興味関心が挫かれたことがありました。小学生なので、勉強（音楽や体育を含む）の楽しさを教え、子供の興味関心を伸ばすようにしてほしい。
- 支援学級に在籍している子に対して、通常級の子供達の理解や説明を教員がしっかり伝えられるように努めてほしい。
- たまに学校で見かける先生のかけ声、行動がこれが小学校？と思う時がある。低学年の子に怒鳴り付けたり驚く口調で怒っているのを見るのは残念です。子供にただ優しい先生でいてと言うわけではないですが悪い事を怒る時に怒鳴り付けはどうかと思います。先生方も大変で忙しいのは分かりますが。
- だらしない男子が多い、しっかりしている女子が多いという印象になることはよくわかります。先生方も「男の子だからしょうがない、女の子がフォローしましょう」という気持ちが多少あるのではないのでしょうか？娘が、黒板係の後に、帰ってしまった男の子の整頓係を何度か先生に頼まれてやって帰ってきています。助け合いの勉強になるのはわかりますが、我が家は学区の端で帰りが遅くなり心配しますし、やらなかった子への指導を徹底していただきたいです。
また、トラブルがあったと担任の先生から連絡をもらったことがありますが、どうも先生の考え方が男の子寄りな気がして、とても気になりました。男の子がかまってほしくてやってしまうイタズラはしょうがないけど、その後トラブルになったら女子が悪い、という判定をされ、女子だけ謝るということがありました。かまってほしかったら人のものを突然とって逃げてもいい、とは思えませんでした。相手は謝っていません。（双方謝るべきでは？とお伝えしたのですが、翌日の連絡帳に「女子が謝って解決しました」と書かれていたことに心底がっかりしました。）このご時世、性別に偏った指導が少しでもなくなれば、と切に思います。
- 4時間目の授業が時間通りに終わらず、給食を食べる時間が5分しか無かった事があるそうです。色々な事情はあると思いますが、食事の時間はできればきちんと取っていただきたいです。
『幼稚園は残してはいけなかったけど、学校は給食を残してもいい』と理解しているようで嫌いな物は残してくることが多くなりました。無理強いもできないのかもしれませんが、みんなで食べるから食べられる物もあるのでできれば頑張って！と声かけしてもらえると有り難いのですが…

教職員と子どもたちのより良い緊密な人間関係づくりが推進できるよう、学校全体で留意してまいります。また、日々の学校生活やご家庭での様子などを、担任と保護者の皆様とが気軽に伝え合えられる環境も大切であると改めて認識しております。保護者の皆様のご理解・ご協力を引き続きよろしくお願いします。

学級担任に直接伝えにくいことがありましたら、教頭までご連絡ください。保護者の方と相談しながら、より良い解決へと努めてまいります。

6. 校外生活について

- 教育現場には様々な課題があろうかと思いますが、七小単独でできること、柏市の小学校や地域全体で考えて対処していくべきこと、を明確にして、後者に関しては、市の教育委員会など然るべき組織に、積極的に情報・課題の発信をお願いしたいです。例えばICTなど通信インフラの強化、見守り活動の効率化などは、市や地域を巻き込むべき課題だと思います。保護者としても考え、対応しているところはありますが、学校側の今後の取り組みに期待しております。
- 帰宅時など寄り道をしている子がいるので残念です。出来ればもう少し声掛けをしていただきたいです。□
- 3年生で既にインスタをやっているお友達がいるらしく、画像の投稿などかなり不安に思っています。この時代ですのでネットモラルの授業や親宛へのメールの配信などを時々していただけると有難いです。

放課後の過ごし方については、発達段階に応じて指導をしていきます。メディアリテラシー教育については、ネットモラルの特別授業や教育ミニ集会を開催しました。次年度も継続的に指導を行えるようにしていきます。

7. その他

- 時代なのかと思いますが、色々なことが自由だと感じます。七小だけではないと思いますが、体育の時に寒ければトレーナーなどの着用が可能だったり、親世代の我々が子供の時は考えられないほどに、臨機応援に学校生活が送れている
- 給食のメニューが豊富でおいしいです。
- ホームページにて、日々の子どもの様子を載せてくれているので、子どもたちの様子が見れて嬉しい。
- スクリレを通じ安全などの情報がタイムリーにくること大変有り難く思っております。
- スクリレやHP学校の様子などが始まりとても使いやすくなりやすくなり安心に繋がっています。時代の変化を柔軟に取り入れられる運営がされてとても良いと思います。
- 防犯対策のため、学校の出入りをもっと厳しくしてもらいたいです。PTAの作業等で訪問する際、昇降口のドアは閉まっているが、鍵が空いているため、外部の人も入ってしまうので心配です。何かあってからでは遅いのでよろしくお
- 冬季の駅伝大会の参加がなかったことが残念でした。少なくとも参加しない旨の連絡があっても良かったのではないかと思います。
- 土曜日午前中のPTA活動による学校開放
PTA広報のソフト使用について、土曜日午前中の学校使用。または、自宅での作業許可希望。
割烹着の点検。交換。古くて穴が空いたり、ゴムが伸び切った帽子がある。持ち帰り時に治してはいるが限界のあるものも多いと感じている。
長期休暇中に割烹着点検。業者へのクリーニング、点検など。PTA活動縮小し割烹着関連にお金をまわしてほしい。
- 時代が変わっているのかもしれませんが、個性を尊重しすぎる部分もあるし周りがうるさすぎて先生の意欲も無くなっている。
- 子供達の学校生活の向上のために、PTA会費を上手く利用してほしい。毎年続けているPTA活動を大幅に見直し、学校の運営に利用してほしい。
- 子供たちのマスクを撤退してもらいたい。
給食を楽しくおしゃべりしながら食べられるようにお友達の顔がよく見えるようにしてもらいたいです。
先生方もマスクなくていいと思います。
- 教育現場には様々な課題があろうかと思いますが、七小単独でできること、柏市の小学校や地域全体で考えて対処していくべきこと、を明確にして、後者に関しては、市の教育委員会など然るべき組織に、積極的に情報・課題の発信をお願いしたいです。例えばICTなど通信インフラの強化、見守り活動の効率化などは、市や地域を巻き込むべき課題だと思います。保護者としても考え、対応しているところはありますが、学校側の今後の取り組みに期待しております。
- 学校に言うことではないと思いますが、子ども達の使っているPCはとても綺麗なものを使わせていただけていますが、教職員用のPCがボロボロのかなり古いPCを使っているのを見て、とても可哀想に思いました。子ども達への教育活動をより良くするためにも、教職員の業務環境の見直しと改善(目先の働き方改善とかではなく)をしていただけたらなと思います
- PTAについて、各保護者が在校中にすべきことをわかりやすく説明・周知していただきたいです。特に第一子の入学時は、何も分かりません。誰かからの口コミではなく、皆さんが分かるような周知内容・発信の仕組みができるとよいと思います。
- PTA活動や見回りなど、強制ではなく希望者、外部などを使用してストレスのない環境にして欲しい。

- PTA会費を増額しても良いし、現在のPTA活動も見直した後に予算を大幅に学校の運営に当ててほしい。
- 『あゆみ』についてですが、学校での様子を記載して頂く箇所の内容を、もう少し年齢に見合った見方で記載いただきたいです。
何の係をやった等の話より、集団生活の中で、自分の子供がどのように生活できてるのか、良かった事、悪かった事も書いてもらえると、親としても有り難いです。
- 相対評価を廃止し、こどもの努力が認められる絶対評価にはやく、かえてほしい。
- 放課後居残りをさせないでほしい。下校時児童が1人になる場面が増えてしまって危ないと思います。
- クラスの雰囲気が悪いと2年間同じクラスは子供にとってとても辛いです。クラス替えを1年に1回毎年行ってほしい。

PTA活動については、今年度も在り方について検討し、不要な役職や仕事については削減してまいりました。引き続きPTAの在り方については検討するとともに、保護者の方々への情報発信に努めていきます。

スクリレについては、賛否両論ありましたが概ね好評価を頂いております。今年度の実績を生かし、更に効果的に活用できるように検証してまいります。

通知票ですが、現在は他者評価よりも自己評価の方が重視されつつあります。次年度は、キャリア・パスポートをより活用した取り組みができるように検討しております。